

生坂村有害鳥獣駆除対策協議会 要旨

1. 日 時 令和7年1月7日(火) 午前10時30分～

2. 場 所 村民会館 講堂

3. 出席者

藤澤泰彦(村長)、柳原史明(松本ハイランド農協明科支所営農生活課長)、石川君二(村猟友会長)、腰原隆(村農業委員会会長)、瀧澤勉(県農業共済組合安曇野支所)、薄井健(松本広域森林組合筑北支所長)、山本吉人(村議会)、島幸恵(村議会)、瀧澤龍一(村区長会長)、倉本栄(松本地域振興局林務課)、牛越宏通(副村長)、眞島弘光(振興課長)、松本隆(産業係長)、鈴木春香(産業係) 山本剛(建設係)、

4. 開 会 副会長【腰原農業委員会会長】

5. あいさつ 会長【藤澤村長】

6. 議 事

(1) 有害鳥獣の被害状況等について

説明事項

イノシシ、ニホンジカ、カラス、ツキノワグマについて、令和6年度の出没・目撃情報と被害状況を報告。また、広域鳥獣防止柵等の整備状況、鳥獣被害防除機具設置事業補助金の内容と実績、村による狩猟免許の取得および更新に係る補助金について説明し、猟友会による有害鳥獣駆除の概要と現在までの捕獲実績を報告。

委員からの質問意見

Q. 生坂村鳥獣被害防除機具設置事業補助金における、個人設置と複数人設置の場合の補助率について、昨年検討した結果を説明して欲しい。

A. 近隣市町村の補助内容について確認し検討した結果、昨年同様の補助率で今年度も実施している。

(2) 今後の有害鳥獣対策について

説明事項

令和6年度の実施事業の説明

くくりわなを188基購入し、既に猟友会員へ配布をした。

令和7年度の予定事業の説明

広域鳥獣防止柵の維持管理や更新についての説明。また大日向区南平地区において侵入防止柵の整備を検討している。ニホンジカ・イノシシの捕獲については引き続き猟友会を中心に実施。ニホンジカの捕獲頭数の変更に伴い、くくり罠を250基の要望を予定してい

る。サルについては令和4年度に整備したGPS基地局を活用し、効率的な追い払いを実施していく。

生坂村鳥獣被害防止計画の変更について

上生坂小舟地区の侵入防止柵の整備を削除。大日向区南平地区の侵入防止柵の整備を追記。

委員からの質問意見

Q. 松本市において、集落でわなの見回りを実施する集落捕獲隊が活動している。猟友会員の高齢化問題等もあるので、集落での見回りも検討したらどうか。

A. 区長会議での周知、検討を諮る。

(3) その他

委員からの質問意見

Q. 捕獲した鳥獣の処理問題について、へい獣処理場を検討して欲しい。

A. 近隣市町村の状況を確認し検討する。

7. 閉 会 副会長【腰原農業委員会会長】